

# 広島市の漁業

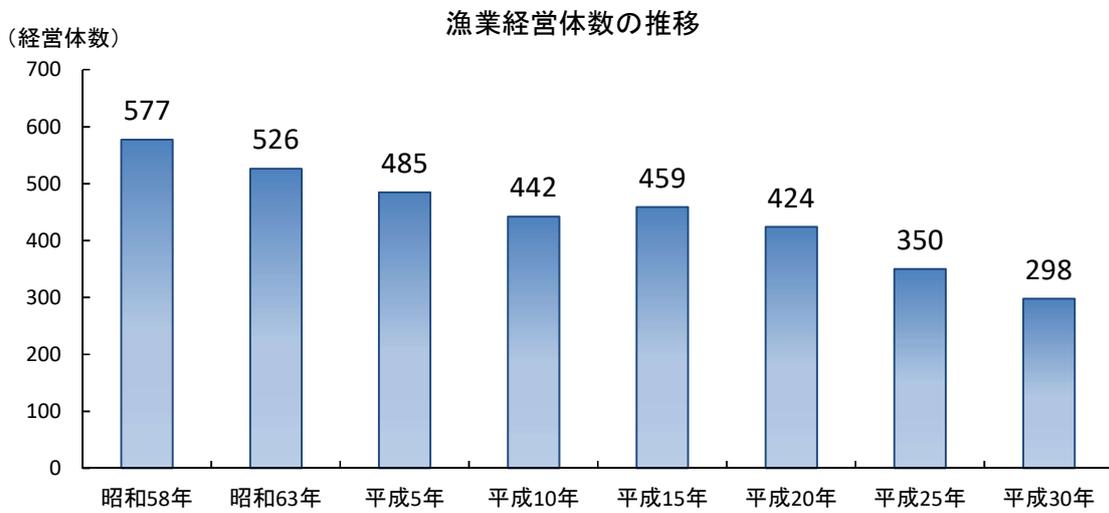
(2018年漁業センサス結果の概要)

平成30年(2018年)11月1日現在で実施した漁業センサスについて、広島市における調査結果の概要をまとめました。

この資料の数値は、現在の市域によるものです。

## 1 漁業経営体

海面漁業経営体数は、298経営体で前回調査(平成25年(2013年))と比べると、52経営体(14.9%)減少しました。



## 2 漁業地区別の状況

漁業地区別にみると、広島南が169経営体で最も多く、次いで広島西の60経営体となっており、この2漁業地区で全体の約77%を占めています。

表1 漁業地区別経営体数

単位：経営体，%

漁業地区	平成25年	平成30年	増減率
総数	350	298	△14.9
矢野	2	9	350.0
船越	9	5	△44.4
広島南	187	169	△9.6
広島中	69	47	△31.9
広島西	77	60	△22.1
五日市	6	8	33.3

注 「漁業地区」とは、市区町村の区域ごとに、農林水産省が設定したものです。

### 3 漁業種類別の状況

主として営んだ漁業種類別の経営体数をみると、海面漁業が243経営体（全経営体数に占める割合81.5%）、海面養殖が55経営体（同18.5%）となっています。

そのうち、海面漁業では、「釣」が146経営体（同49.0%）で最も多く、次いで「刺網」が35経営体（同11.7%）となっています。

海面養殖では、「かき類養殖」が47経営体（同15.8%）で最も多くなっています。

表2 主として営んだ漁業種類別経営体数

単位：経営体，%

主として営んだ漁業種類	実 数		構 成 比		増 減 率
	平成 25 年	平成 30 年	平成 25 年	平成 30 年	
総 数	350	298	100.0	100.0	△14.9
海 面 漁 業	271	243	77.4	81.5	△10.3
底 び き 網	16	14	4.6	4.7	△12.5
船 び き 網	—	—	—	—	—
ま き 網	—	—	—	—	—
刺 網	42	35	12.0	11.7	△16.7
定 置 網	—	—	—	—	—
そ の 他 の 網 漁 業	—	—	—	—	—
は え 縄	10	6	2.9	2.0	△40.0
釣	143	146	40.9	49.0	2.1
採 貝 ・ 採 藻	14	14	4.0	4.7	0.0
そ の 他 の 漁 業	46	28	13.1	9.4	△39.1
海 面 養 殖	79	55	22.6	18.5	△30.4
ぶ り 類 養 殖	—	—	—	—	—
ま だ い 養 殖	—	—	—	—	—
ひ ら め 養 殖	—	—	—	—	—
そ の 他 の 魚 類 養 殖	—	—	—	—	—
か き 類 養 殖	59	47	16.9	15.8	△20.3
く る ま え び 養 殖	—	—	—	—	—
わ か め 類 養 殖	16	7	4.6	2.3	△56.3
の り 類 養 殖	3	—	0.9	—	—
真 珠 養 殖	1	1	0.3	0.3	0.0
そ の 他 の 養 殖	—	—	—	—	—

注 主として営んだ漁業種類は、漁業経営体が過去1年間に営んだ漁業種類のうち、漁獲物・収穫物の販売金額が1位の漁業種類をいいます。

### 4 その他

○ 単位未満は四捨五入したため、総数とその内訳の合計は必ずしも一致しません。

○ 問合せ先：広島市企画総務局企画調整部政策企画課統計分析係

(広島市中区国泰寺町一丁目6番34号， TEL082-504-2012， FAX082-504-2029)